

## 【別紙3】 ソフトウェアのバージョンアップ方法について

電話機を使ってファームウェアのバージョンアップを行います。

### 1. バージョンアップお知らせ音「ピーピーピーピー」を確認する

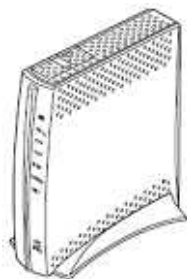
AD-200NEに接続された電話機からバージョンアップお知らせ音を確認します。

電話機の受話器を上げた際、通常の「ツー」という発信音の前に、「ピーピーピーピー」というバージョンアップお知らせ音がします。

ひかり電話対応機器の電話機ポートに直接接続された電話機でご確認ください。

電話機の電話回線ダイヤル種別を「ダイヤルパルス(DP)」でお使いの場合は、「プッシュボタン(PB)」に変更してください。(電話機によっては「\*」または「#」ボタンを押下するとPBへ設定変更可能です。詳しくは電話機の取扱説明書をご覧ください。)  
ホームテレホンまたはビジネスホン等をご利用の場合は「外線ボタン」を押してください。

【ひかり電話対応機器「AD-200NE」】



### 2. 電話機から \* \* \* 1 1 とダイヤルしバージョンアップを行います

AD-200NEに接続された電話機からバージョンアップを行います。

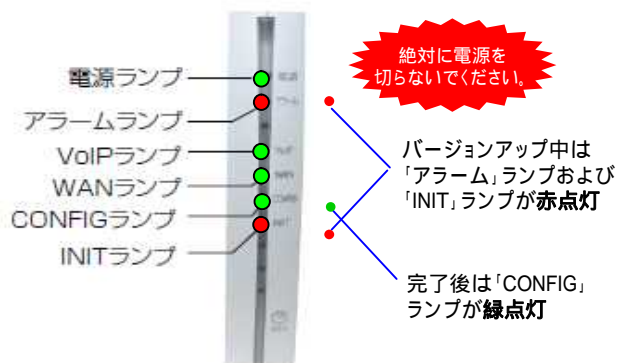
受話器を上げた状態で、電話機から \* \* \* 1 1 とダイヤルします。

ダイヤル終了後、受話器から「ププププ…」という音がしたら受話器を置いてください。

ダイヤル終了後に受話器から「ププププ…」という音がしない場合は、別紙2「パソコンでのバージョンアップ方法」をご参照のうえ、AD-200NEのバージョンアップを行ってください。

バージョンアップ中は、ひかり電話対応機器の「アラーム」ランプと「INIT」ランプが赤色に点灯します。赤色の点灯が消灯し、「CONFIG」ランプが緑色に点灯すれば完了です。

バージョンアップは、約5分程度かかります。



バージョンアップ中はひかり電話をご利用いただけません。バージョンアップ中は絶対に電源を切らないでください。故障の原因となります。